

別記様式（第9条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 30 年 11 月 9 日 18 時 30 分 ～ 20 時 10 分	
開催場所	秩父市福祉女性会館	
出席議員	司 会 者	黒澤秀之
	報 告 者	黒澤秀之（班長）、土谷眞一、松澤一雄、大久保 進、堀口義正、桜井 均、木村隆彦（議長、オブザーバー）
	記 録 者	木村隆彦、黒澤秀之
参加人数	10 名	
実施内容	18:30 開会 司会：黒澤秀之 挨拶 議長：木村隆彦 自己紹介 （全員） 市政及び市議会概況 桜井 均 総務委員会 土谷眞一 まちづくり委員会 松澤一雄 文教福祉委員会 堀口義正 秩父広域市町村圏組合報告 大久保 進 政務活動費 桜井 均 19:15 休憩 19:25 市民の意見を聞く会 20:10 閉会挨拶 班長：黒澤秀之	
主な意見・要望等	問 1 秩父市の財政について黒字との話を聞くが現状はどうか。また、秩父市には 3 つのダムがあり、固定資産税が入ってくると思うが現状はどのようになっているのか。秩父市には 2 本の国道(140 号、299 号)があるが、大変に渋滞する。花園 IC まで 40 分かかると言う事もあり、企業誘致もなかなか難しいと聞く。長尾根トンネルという話も聞くが、西関東連絡道路は、蒔田で国道 299 号線に接続してしまい過去、定峰トンネルの要望もあったが、そちらの状況はどのようになっているのか聞きたい。 答 1 財政状況については、平成 29 年度決算審査を委員会において実施しているが、実質黒字となっている。経常収支比率、これは財政の弾力性であるが、改善されてきている。また、監査委員の所見でも危険領域でない旨の意見書もあり財政運営は良好であると考えられる。ダムに関する固定資産税については、問題なく秩父市へ歳入されている。道路関係については、秩父圏域 1 市 4 町の首長、各種議員で作っている秩父地域基幹道路建設促進議員連盟において、毎年、国県に対して要望を行っているが難航している。大滝トンネルの開削決定以降の要望についても今後、誠意要望していく予定である。	

主な意見・要望等	問 2 市立病院の運営について、色々な医療機器の更新等含めて対応して頂いているが、看護師の処遇改善を願いたい。看護師の求人も切れることなく継続的に出されているが、中々、決まらないようである。他の地域の看護師と比べても賃金面での見劣りがある。この報酬面での改善が図られなければ難しいのではないかと思いますので是非とも改善してもらいたい。 答 2 他地域との比較も行い、今後、市当局へ何らかの形で要望、具申していきたい。 問 3 昨今、秩父の観光客は増加の一途を辿っており、夜祭りについても観光客への対応を考えるべきと思う。昔は、1 から 6 日まで、祭りが開催されていたが、現在は、2、3 日のみである。夜祭の運営主体はどこで、それらの検討はどのようになされているのか。 答 3 夜祭の運営は、秩父まつり対策本部（事務局：秩父市観光課）、秩父夜祭観光祭実行委員会（事務局：秩父観光協会）が行っているが、神事は秩父神社である。山車の運行については、無形民俗文化財に指定されており、変更はなかなか難しい。また、道路の使用が伴うため、1 から 6 日まで交通規制を行うのは困難であると思われる。 今年は、12/1、2 と全国山・鉦・屋台保存連合会総会を秩父市で開催することになっており、その関連で例年とは対応が違う部分も出てくる予定である。12/1 には、宮側ナイトバザールで本町屋台の曳き回しも予定されている。 問 4 秩父市内の市道において、市民が占有している箇所があるという話を聞くが、現状の状況はどのようになっているか。市として対処はどのように行っているのか。 答 4 地域整備部道路維持課に確認しなければ分からない状況。但し、昔の赤道も含めて大変に市道は長いので、山岳部や田畑に隣接している未舗装の市道については、占有までとはいかないまでも隣接している住民が常態的に使用している箇所もあると思われる。いずれにしろ、市道の長さが大変に長く、いろいろなケースが想定されるが、市当局へ問合せしたい。 問 5 通学定期助成について、鉄道とバスの申請者内訳はどのようになっているのか。番場通りの整備について色々と聞くが今後はどのようになるのか。セメント跡地で現在進められている工事について聞きたい。 答 5 通学定期助成件数は、総計で 982 件であるが、内訳については市当局に問合せたい。番場通りについては、電線の地中化について検討がなさ
-----------------	---

主な意見・ 要望等	れているが、道幅も狭く、電線の地中化にはキュービクルを設置しなければならないことなどが検討事項としてあり、進んでいないのが現状ではないか。セメント跡地については、市道の設置を行う予定であるが、奥側の工事については、道路新設とは無関係であり、土の入れ替え工事等が考えられる。 問6 熊谷市で開催されるラグビーワールドカップについて、秩父市もこれに合わせて観光誘客を進めてみてはどうか。 答6 熊谷市からもワールドカップ開催に併せ、協力要請がきているが、秩父市として応援、協力していく予定である。
その他 特記事項	

平成 30 年 11 月 9 日

秩父市議会議長 木村隆彦 様

班長 黒澤秀之 ㊞

別記様式（第9条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 30 年 11 月 9 日 18 時 30 分 ～ 20 時 13 分		
開催場所	吉田やまなみ会館		
出席議員	司 会 者	小櫃市郎	
	報 告 者	小櫃市郎（班長）、新井重一郎 出浦章恵、金崎昌之、 高野 宏、小櫃市郎、本橋 貢、	
	記 録 者	出浦章恵	
参加人数	6 人		
実施内容	18 時 30 分	開会 挨拶	司会：小櫃市郎 小櫃市郎
	18 時 35 分	自己紹介	（全員）
	18 時 40 分	タイムスケジュール説明	小櫃市郎
	18 時 42 分	市政概況及び市議会概況	本橋 貢
		総務委員会	高野 宏
		まちづくり委員会	出浦章恵
		文教福祉委員会	金崎昌之
		広域市町村圏組合議会	小櫃市郎
		政務活動費	新井重一郎
	19 時 17 分	市民の意見を聞く会	
	20 時 13 分	閉会	司会：小櫃市郎
主な意見・ 提言等	意見 1 議会報告会の参加者が少ない。もっと告知の機会を増やしてはどう か。 要望 1 障がい者(車いす使用の方)月に 2 回病院へ通院は社会福祉協議会の車 で無料となっている。制限があるため、2 回はアシストに依頼しているが、 3,000 円近くかかる。できればバスで通院したいが、公共交通のバスは車 いすでの乗降を可能にして欲しい。 要望 2 少子高齢化に伴うコンパクトシティについて、議員はどのような認 識を持っているのか、対応する施策を講じて欲しい。 要望 3 吉田は公共交通のバスの便数が少なく、町営のバスのように市外に は行けない。予約タクシーなど、まちなかへ買い物に行くなどの足の確保 をして欲しい。 要望 4 大滝三峰神社の「氣守」の頒布を休止にしているが観光としてもっ たいない、再開の手立てをとって欲しい。 要望 5 合併後、吉田から皆野へ行く公共交通のバスの運行がなくなり不便 になっている。通院のための足の確保をして欲しい。		

主な意見・ 提言等	意見 2 吉田の武甲山が見える等景色の良い所を写生スポット・撮影スポットなどの観光看板を立ててはどうか。
その他 特記事項	

平成 30 年 11 月 9 日
秩父市議会議長 木村隆彦 様

班長 小櫃市郎 ⑨

別記様式（第9条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	平成30年11月9日 18時30分 ～ 20時10分	
開催場所	荒川農村環境改善センター	
出席議員	司会者	山中 進
	報告者	清野和彦（班長）、赤岩秀文、浅海 忠、江田 徹、笠原宏平、上林富夫
	記録者	清野和彦、笠原宏平
参加人数	10名	
実施内容	18:30 開会 司会：清野和彦 挨拶 班長：清野和彦 自己紹介 （全員） 市政及び市議会概況 山中 進 総務委員会 上林富夫 まちづくり委員会 江田 徹 文教福祉委員会 赤岩秀文 秩父広域市町村圏組合報告 浅海 忠 政務活動費 笠原宏平 19:15 休憩 19:25 市民の意見を聞く会 20:10 閉会 班長：清野和彦	
主な意見・要望等	意見 議会報告会に参加してよかった。議員の名前と顔を一致して覚えることができた。もっとたくさんの人が参加してくれたら良い。 自分は50年ぶりに秩父に帰ってきた。秩父はとても良いところ。全国の人にもっと良さをわかってほしい。人口はどこも減っているが、もっとアピールをしてほしい。秩父を元気にしていきましょう。 問1 荒川運動公園で運動をしている。TV番組のケンミンショーの取材があったのだが、市の公共施設での取材はだめときかされた。公共施設での取材はだめなのか。 答1 当局に聞いて確認をする。 問2 武甲山について、市議会としての方向を考えてほしい。 答2 個別の議員が議会で質問などを行っている。 問3 おもてなしTVについて詳しく知りたい。 答3 スマホで見られること、チャンネル登録などについて説明	

主な意見・ 要望等	問4 広域水道について、水道の統合は考え直すべきではないか。広域化は民営化につながるのではないか。広域化を早くやりすぎたのではないか。 答4 いままで秩父郡市一市四町でつくってきた施設が多くあり、維持が大変。広域化は更新にかかる費用を抑えることが目的。他の自治体でも同じように広域化は進んで行くだろう中で、秩父は早く取り組んだ。将来的には埼玉県の水道との統合を目指している。 問5 なぜ小鹿野町は秩父市と合併をしなかったのか。 答5 小鹿野町は平成17年に住民投票をして合併しないことを決めた。秩父郡市一市四町は広域事務をやっている。水道、ゴミ処理など。
その他 特記事項	

平成 30 年 11 月 9 日

秩父市議会議長 木村 隆彦 様

班長 清野和彦 ㊞